2026年5月11日

中山間地農業推進対策のうち
元気な地域創出モデル支援（地域力活用型）

日南レモン長期保存設備関係
概算事業費案（20トン対応）

1．前提条件（計算の根拠）

- 年間出荷量：200トン
- 品薄期に回す量：20トン
- 保存庫容量：40パレット（約20トン）
- 設置場所：既存鉄骨スレート建物内（断熱パネル仕様）
- 選果場：新設
- 事業区分：**生産環境条件の整備（補助率1/2以内）**

2．概算事業費（レンジ）

設備区分	概算費用（税別）	内容
低温貯蔵庫（20トン）	**1,200～2,000万円**	プレハブ冷蔵庫、冷却機、断熱パネル、前室、温湿度管理
電気工事・基礎工事・搬入費	**200～400万円**	既存建物内の電源増設、床補強等
合計	**1,400～2,400万円**	補助対象経費

3．補助金適用後の実質負担額（目安）

本事業の補助率は **1/2以内（上限3,000万円）**。

4．設備別の詳細仕様と費用根拠

（1）低温貯蔵庫（20トン・40パレット）

- 温度：3～8℃
- 湿度：85～95％
- 容量：40パレット
- 形式：プレハブ冷蔵庫（既存建物内設置）
- 必要面積：80～120㎡
- **概算：1,200～2,000万円**

※湿度管理機能付きは高額だが、レモン長期保存には必須。

（4）電気工事・基礎工事・搬入費

- 冷蔵庫用電源増設
- 床補強
- 搬入・組立
- **概算：200～400万円**

５．「事業費のまとめ

本事業では、日南レモン20トンを品薄期（5～8月）まで保存するため、既存建物内に断熱パネル仕様の低温貯蔵庫（約40パレット収納）、選果設備を一体的に整備する。概算事業費は2,500～4,500万円であり、補助率1/2以内の適用により、地域の負担軽減を図りつつ、生産環境条件の整備を進める。